

来年度の運営方針について事務局からの提案事項

「みどり香るまちづくり」企画コンテストは、今年度で13回目を迎えたが、様々な視点からの応募があり、企画自体のレベルは上がってきているように思われる。

応募総数は平成24年度に最多件数を記録し、減少後、今年度は6年ぶりに増加した。

【参考】応募総数の実績

| 年度 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 応募数 (点) | 5 | 8 | 5 | 7 | 15 | 7 | 37 | 31 | 25 | 23 | 18 | 18 | 22 |

そこで、事務局としては、より多くの人に本コンテストにご応募いただき、「みどり香るまちづくり」の取り組みを拡げていくために、本コンテストの来年以降の運営について以下3点を提案したい。以下の事務局からの提案事項について、委員の皆様から御意見を賜りたい。

1. 東京オリンピック・パラリンピックに関連した取組（第14回コンテスト）

2020年に東京オリンピック・パラリンピック（以下オリパラとする。）が開催されるということで、来年度の第14回コンテストでオリパラに係る取組を行いたいと考える。

新しい応募主体へ「みどり香るまちづくり企画コンテスト」を広めることができ、応募数の増加も期待できる。

実際にオリパラが行われるのは第15回に当たる2020年度だが、第15回に取りかかると選考や表彰式がオリパラ開催後になってしまうことから第14回を行うこととする。

具体的には、オリパラは夏場開催で暑さが懸念されている上に、今年の酷暑が記憶に新しいことから、かおり植物を組み込んだ暑さ対策の企画募集にしてはどうかと考える。

<内容>

○趣旨

爽やかな香りのする植物を用いたかおりによる涼しさ、壁面緑化や緑のカーテン、木陰作り等を織り込んだ緑による涼しさにより「みどり香る涼しいまちづくり」を目指すというもの。

○応募要件

応募要件は通常のものとは変わらない。(通常の募集企画の中から特に優れた暑さ対策の企画があれば表彰するため。)

○選考

選考も通常通り行う。そのなかで大臣賞や三協会賞までいかないが優れた暑さ対策を行っていると思われるものを最終的に選考部会で 1 作品（場合によっては 2 作品）選考する。なお、特別賞を設けることは募集要項に明記しておく。

○表彰

「暑さ対策賞」「東京オリパラ賞」等の賞を作り、表彰する。(賞の位置付けとしては、奨励賞レベルを想定。)

副賞は環境省 HP への紹介、記念品贈呈（アロマや小鉢など）。

2. 第 15 回「みどり香る」まちづくり企画コンテストに向けて

①今までの企画の事例調査

過去の受賞団体の現状調査を依頼し、社会効果がどうなっているか、事例研究を行ったらどうかと考える。

*みどり香るまちづくりがもたらす経済効果や臭気対策効果、地域興し効果など幅広く社会効果を研究していただきたい。

②チラシの写真公募

○趣旨

周知の要であるチラシ・ポスターのデザインを一般公募にすることでよりコンテンツに興味を持ってもらう。写真募集という新しい取組を行うことでカメラに興味のある方、老人会や教育機関というように新しい分野の方々にもアプローチできるのではないか。

○応募要件

題名を決め（「みどり香るまち」や第9回で募集したキャッチフレーズ「香りで立ち止まり 香りで振り返る そんな街が好き」等）、写真とその写真の説明文を送ってもらう。

著作権や肖像権の関係でトラブルが起これないように応募規定に細かく明記する。

○選考

応募が多い場合は事務局である程度まで作品を絞り、最終的にかおり環境部会委員で受賞数作品を選出する。

○表彰

受賞者の作品がチラシになり、環境省 HP に掲載、記念品をプレゼントという形をとる。応募数によってはパンフレットを作成してもいいのでは。